i-SNAP

Special issue

04 BY I-CODE PROJECT

びしゅう[尾州](名)尾張国の別名。現在の愛知西から岐阜県の一部にかかる地域。日本最大の毛織産地。「――の生地を使った上等なスーツ」

Take
BISHU
easy.



尾州特別号

辞書には載っていない尾州

i-SNAP

We are "BISHU" lovers!!

まずは通常営業の職員スナップ。尾州を日頃から愛用する３名をご紹介。
早くも知らない尾州が見えてきた。



渡辺　真樹子
/産業振興課

スラっとしたスタイルと笑顔が素敵な渡辺さん。「シャリっとしていて着心地がいい。」という、残暑にも対応できる秋色トップスと、見事にフィットしたオーダー品のパンツは尾州の物。彫金が趣味で日々作品を制作中。







贈り物にも喜ばれる靴下は観光交流課窓口でも販売中。ピンクもあるよ。



細川　直輝
/産業振興課

難しいダブルのジャケットをすんなりと着こなす細川さん。靴下は尾州の物で、蒸れにくく履き心地がよく、ポイントのBISHUの文字が見えるようにと選んだローファーとの組合せが最高。バイク好きで、愛車はHONDAのクラブマンGB250 初期型ツインキャブ。分からないけど凄そう。



内ポケには耳ネーム



もちろん愛用のバッグもカードケースも尾州。

古田　雅巳
/農業振興課

「ウールは簡単な手入れだけで綺麗な状態がキープ出来てとても良いですよ。」と古田さん。畳まれていたジャケットも、羽織ればシワ一つなくピシッと決まって納得。なんとジャケットから靴下まで、靴以外は全て尾州。最近の楽しみは孫と公園で遊ぶこと。



私たちはまだ尾州を知らない

– Let's be friends with BISHU –

尾州、尾州と言ってはいるものの、実は知らないことや疑問がたくさん。
〈新見本工場〉の彦坂さんを訪ねて色々聞いてみた。



彦坂 雄大
新見本工場デザイナー
「産地に行って、服を買う。」をコンセプトに掲げ、尾州産地直営の洋服店「新見本工場」で生地や服をデザインし、直接販売をしている。@bishustore

Q1
What's BISHU
そもそも尾州って？



尾州というと高品質で丁寧に作られたものというイメージで、思い浮かべるあのマーク。「尾州地域で生産された”生地”に尾州タグはつけることが出来るのですが、実は注目すべきはそこではないんです。」と彦坂さん。生地の生産はもちろんのこと、縫製、販売までを全て一宮市内で行うことが可能であり、それを行っているのは世界でみても非常に稀なんだとか。そんなスーパーフレッシュな服が一宮にはある。

Q2
Good points
何がいいの？



尾州では様々な種類の高品質な生地が生産されているが、中でも特にウールは機能性に富み、風合い、色つや、着心地も良い。夏は涼しく、冬は暖か、伸縮性もあるのでストレスもなく、おまけに地球にも優しい、とまさにウールマジック。実際にウールと綿の黒色を比較すると、綿がグレーに思えてしまうほどの発色に衝撃。

Q3
Goods for first
取り入れやすいアイテムは？

「最近はウールの機能性を活かし、靴下からアンダーウェアまで作られていますが、特にTシャツがおすすめです。」と彦坂さん。その速乾性や保温性、防臭効果から、登山の世界ではウールのTシャツは昔からの定番品。だから日常着にはもちろん、急な登山のお誘いにも対応可。



Q4 How to care
手入れが大変そう。

「生地は生産段階で一度水を通しているので、基本的に洗えないものは無いんです。」と彦坂さん。シルク製品や裏地があるものにはホームクリーニングが難しいものもあるが、大半は可能。中でも難しいイメージのあるウールのクリーニング方法を伝授してもらった。洗濯表示に屈せず、まずは手持ちのウール製品でチャレンジしてみよう。ウールの洗濯はいかに縮ませないかが勝負。洗剤1%、洗い方99%といえる程洗い方が大事で、洗剤はオシャレ着用の中性洗剤やなんならシャンプーでもいいらしい。洗っても縮みにくい加工をされているものであれば、ネットに入れて洗濯機にポイッ。

1 洗面台や桶に洗剤を投入し、シャワーで水を溜めて泡でモコモコにする。水はたっぷりと、洗剤は泡立つ程度で。水の温度は３０～４０℃、温度が高いほど汚れは落ちやすいが縮みやすいので、ビギナーは３０℃からがおススメ。



2 畳んだウールを洗剤水に浮かばせる。初めは泡で表面の汚れを落とすように、水を吸ってきたら、全体に水を行き渡らすイメージで指先で優しく押し洗いを繰り返し行おう。汚れの強い襟や裾などは指でこすり洗いし、水が汚れてきたらOK。握ったり絞ったりすることは、縮みの原因となるので、決してしないこと。



3 汚れた洗剤水を捨て、綺麗な水を張り、洗剤をすすぐ。洗剤の量にもよるが1～２回繰り返す。大切なことだから2回言うぞ、握ったり絞ったりはしないこと。



4 洗濯機の底や側面に平に置き脱水。洗濯機では最短でも設定が１分のものが多いが、縮みを防ぐために極力脱水時間を短くしたいので、20～30秒で停止させてしまおう。



5 シワを伸ばして陰干しをする。シワはバサッとやって気になる箇所をピシッとして、ポケットなど生地が重なる部分はパンッと叩こう。これで終了。ウールは比較的乾きやすいが、扇風機やサーキュレーターで風を当てても無問題。



Q5 How to buy
どこで買えるの？

さまざまな店舗やオンラインなどで購入可能だが、是非直接製品に触れて感じていただきたい。次ページからは尾州探検隊が市内の実店舗に潜入して、〈買う〉・〈作る〉の観点から尾州の魅力を調査。また、11 / 7 , 8 には〈BISHU FES〉なるイベントも一宮駅周辺で開催されるので要チェックだ。

尾州探検隊



岡﨑隊員
大学では織物を専攻。家で織物を織っていたことも。



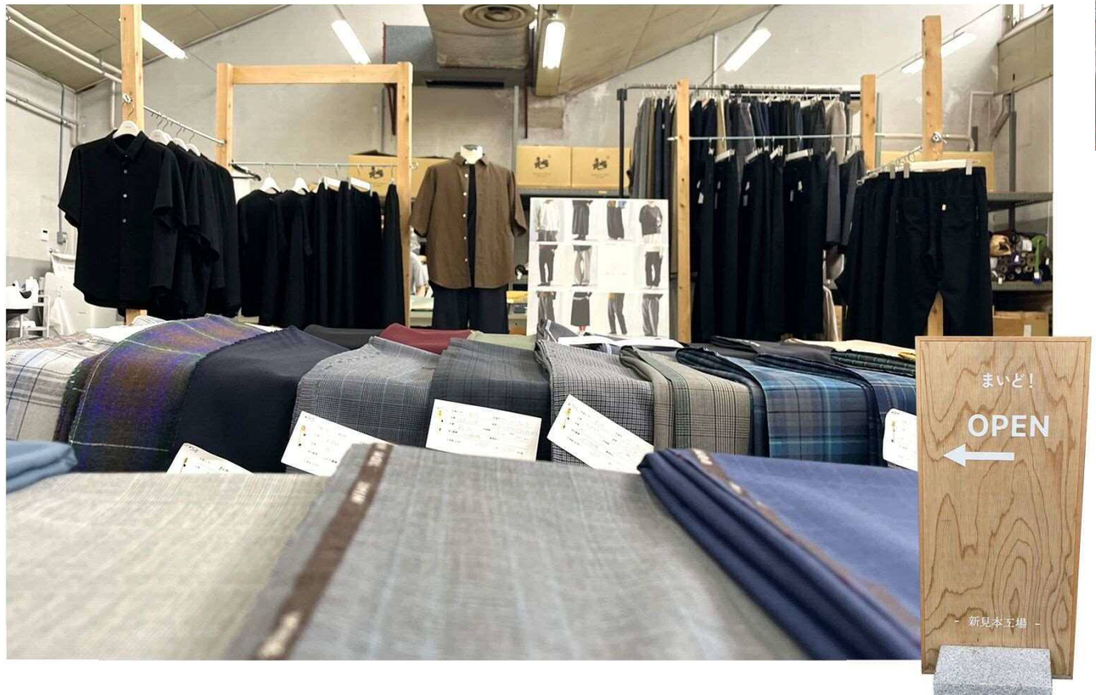
戸田隊員
普段からソーイングを行い、愛機はオリビア500。



杉山隊員
審美眼を持ち、良さを引き出す撮影に定評あり。

- 新見本工場 -

木玉毛織工場内に設けられた尾州の産直ショップ。ウールの特徴を生かした既製服はもちろん、“お仕立て”なるセミオーダーが出来るなど、尾州ならではの生地を活かした商品がずらっと並ぶ。他にも洗濯実演スペースや機織り機の展示など、尾州の今が分かるもはや尾州のミュージアム。
一宮市西萩原字上沼40 / 月,水 13:00-17:00 土 10:00-17:00 / @bishustore





店内にションヘル織機が展示されており、糸から布が出来るまでの工程が良く分かる。ガチャンガチャンという織音は一宮市民にとっては懐かしいサウンド。実際にションヘル織機の織音を録音して長編の音源を作成してみたので左のコードからアクセス。窓辺からスピーカーで流して懐かしんでみたり、作業用BGMにも。

協力：葛利毛織工業株式会社

シンミホンコウジョウ

OSHITATE

1



デザインを選ぶ。

多くのアイテムから自分好みの物を選ぼう。
サイズ展開も豊富で、試着も出来るから、
思ってたんと違うなんてこともなくて安心。
ポケットの追加などのアレンジもご相談可。



2

生地を選ぶ。

色はもちろん、様々な質感や機能の生地からお好みをチョイス。多すぎて悩む。。。生地の耳部分をアクセントとして活かしたデザインも可能で洒落ている。生地のみでも買えるよ。

通称、「耳ネーム」

3



ものにもよるが注文後約１カ月で自宅に。届いたその日からマイメン。

WOOL LAUNDRY



ウールの洗濯方法についての問い合わせが多かったことから、なんと洗濯スペースを店内に設置。実際に洗いから脱水、干し方までを実演して貰える。洗いは美容院にある、脱水はプールにあるアレを使用。



店舗が入る1933年築のビルには、他にもスーツのオーダーメイドやソーイング教室など、様々な繊維を中心としたテナントが入っている。3階にも凄い量の尾州生地のストックがあり購入可能。Let'sディグ。

RRR MATERIAL PROJECT

アール マテリアル プロジェクト

雰囲気ムンムンなRe-TAIL(リテイル)ビル1階にある生地や糸の販売店。尾州のウールやツイード、麻の生地はもちろん、ツイードを織る際に出た残糸や生地の見本として使われるマス見本、端切れや生機など、通常では出回らないアイテムもリーズナブルな価格で買うことが出来る。経験豊かなスタッフからは思ってもみなかった使い方や、アイデアを聞くことができ、手芸未経験者から上級者まで楽しめること間違いなし。

一宮市栄4-5-11 / 火-日 10:00-18:00 / @rrr_material

MASU MIHON



マス見本とは、同様のパターンを様々な組み合わせの色でマス状に織ったサンプル見本のようなもの。まるでパッチワークやグラデーションのようだ。



マス見本やファンシーツイードなどで作られた小物も販売。まさかのお寿司柄なんかも。

FANCY　YARN



ファンシーツイードの残糸は他の糸と合わせて編んだり、飾り縫いに使用することで通常の糸では出せないオンリーワンな表情を出すことが出来る。



NORO

一宮で生産される世界的に人気なNOROの毛糸も取り扱う。変わっていく色や撚りのばらつきが絶妙で、この毛糸でしか出せない雰囲気に仕上がる。



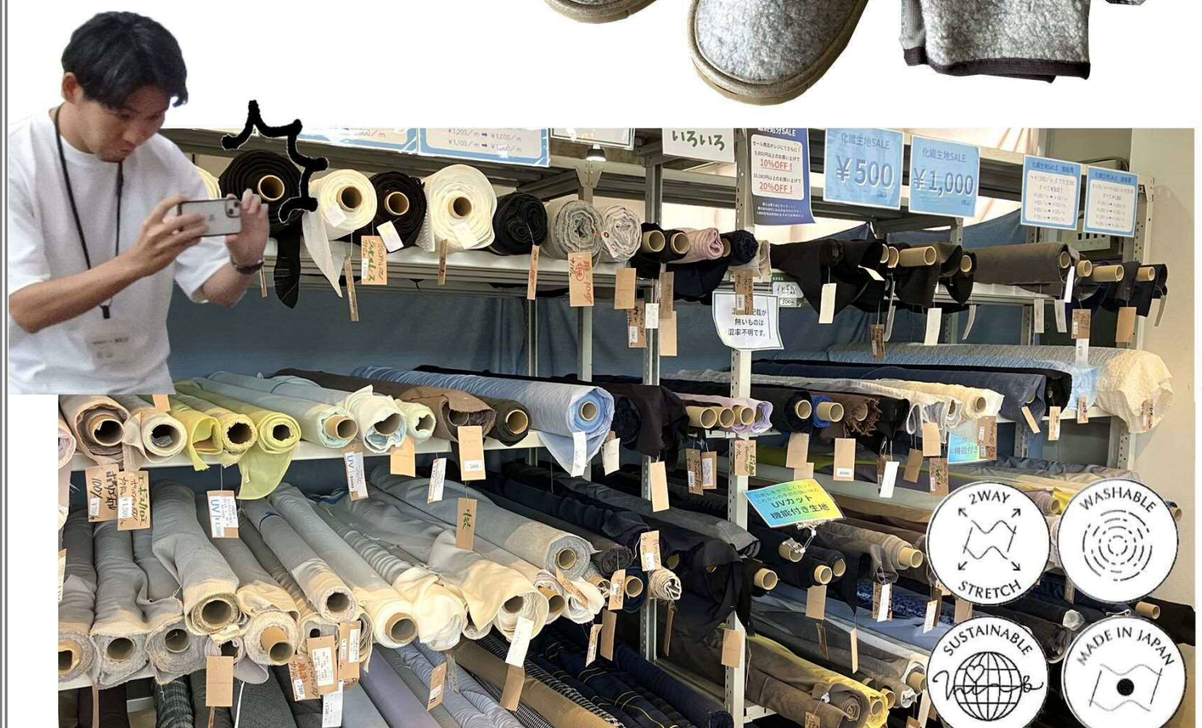
Hōve

上質なジャガード生地を日常に手軽に取り入れて欲しいという思いから生まれたHōveシリーズ。尾州産ジャガード生地は織・柄の美しさはもちろん、とても丈夫。



BIBO

羊って感じの見た目のとおり、尾州のウールを使用したあたたかい、軽い、気持ちいいが叶うBIBOシリーズ。スリッパなんか一度履いたら手放せなくなりそう。



様々な機能性生地を販売。今回はウールを主に上記の機能を付加したツイード生地で実際にパンツを作ってみた。ウール独特のチクチクも抑えられており、控え目に言って最高だし、サスティナブルって書いてあるだけでなんかいいことした気分になる。



生地の企画卸売販売を行うササキセルム㈱が運営する、生地やバックなどの小物の販売店。長年の知識と尾州の技術により生み出された、ウールなどの素材に機能性を付加した生地や、美しい柄を織りで表現したジャガードなど、ここでしか買えない生地を多く扱う。生地の特徴を生かして作られたオリジナルアイテムも多数販売。

一宮市せんい2-9-3 / 火-土 11:00-16:00
@nunon_by_sasakisellm

FABRICS & GOODS & ACCESSORIES
nunon
ぬのん
ヌノン

夏のオンと秋のオフ

〈新見本工場〉では更なる知らない尾州を発見。
そんな素材を生かしたALL尾州コーディネートをご紹介。



ウールのアノラック



ドローコードで裾を絞ることですっきりとした印象に。出したTシャツもいいアクセント。

リネンのパンツ

爽やかなスポーティーなコーデ。冷房冷え対策のトップスは、ウール素材だから長袖でも通気性が良く快適。





ひつじのワンポイントがかわいい。



赤耳ならぬ赤耳ネーム。

ウール素材の上品なポロシャツはまるでスポーツウェアのような着心地。リネンの白パンも通気性もよく、見た目にも涼しいワークコーデ。



リジッドデニムならカジュアル過ぎず、オンオフを問わずに活躍。ジャケットとの相性も良い。靴下を差し色にすることで、印象がガラッと変わる。

ウール混のデニム



初めて聞くウール混のデニムは、色落ちも少なく、とても柔らかでストレスフリーといいことばかり。



デニムジャケットとロングスカートのガーリーコーデ。パッキリ色ではなく、あえて生成り色の靴下にすることでガーリー過ぎず落ち着いた印象に。

STYLING : 新見本工場 MODEL : 観光交流課 横井 文人、伴野 仁美

#MEMADE #MADEBYBISHU
BISHU HANDMADE CLUB
#SEWINGCOMMUNITY #WIP

1. メンバーのハンドメイド処女作。チェックのマス見本をバイアスで使用することで、伸縮性が出て、柄もより生きてくる。300円で購入したマス見本の端切れを使用。2. ファンシーツイードの残糸を一緒に編み込んだストラップやバック。作り方は一緒でもそれぞれ全く表情が異なるのが面白い。3. 柄の位置を合わせることでマス見本もまるでチェック。4. マス見本を使ったバック。持ち手や底面には尾州デニムを使用しているからとっても丈夫。5. 着古してところどころほつれたシャツを蛍光色の残糸でダーニング。直すほどに愛着が増す。6. メリノウールの生機を使ったスキッパーシャツとショートパンツ。自作だとセットアップも自由自在。7. パッチワークのようなマス見本パンツ。パーツ取りのセンスが光る。8. デニムのようなツイード生地のツータックパンツ。ストレッチも効いているので履き心地もいい。

1–7 RRR MATERIAL PROJECT、**8** ヌノンにて材料を購入。

Editor's Note

尾州特集は楽しんで頂けたでしょうか。WEBで得られる情報というのはほんの一握りで、取材にご協力いただいた皆様や製品とのふれあいを通して非常に多くの魅力を知ることができました。少しでも尾州に興味を持たれたあなた。是非お近くの尾州案内人にお声掛けください。目印は名札の羊のマーク。必ずや貴方を尾州の沼に誘ってくれますよ。





あなたの近くにも…



6

SKIPPER SHIRT
& SHORT PANTS



4

TOTE BAG



1

NECK STRAP



7

WORK PANTS

ハンドメイドのススメ

折角地元で作られた生地や糸が手に入るんだから、自分で作ってみるのはいかが？より良さが分かってくる。職員にひそんでいるBISHU HANDMADE CLUBメンバーの作品をご紹介。秋の夜長にうってつけの趣味を始めてみるのはいかがだろう。一生ものだよ。



2

PHONE STRAP
& BAG



8

PLEATED PANTS



5

DARNING



3

WORK PANTS